

第9課 「どこにいるの？」

<調べ学習>

皆さんがよく利用するスーパーやコンビニが中国にもあるかどうか調べてみよう。

全2時間の第1時間目 (50-52p)

	項目	指導例と留意点	指示の例
導 入  15 分	挨拶・点呼   到達目標の確認          キーワードの学習	授業開始の挨拶をし、出席をとる。   今日のポイントを簡単に紹介する。 ★ これから中国語のどんな表現を学ぶのか、生徒にしっかり意識させる。 ★ テーマを板書する。   ★ 到達目標を板書し、到達目標とチェックシートを配布する。   CDを流す。 CDを流したあと、ゆっくり模範発音し、リピートさせる。 有気音と無気音、そり舌音が正しく発音できるかチェックする。	“同学们好!” “老师好!” “现在要点名。”  今日は第9課を学習します。 テキストは50ページですね。  第9課のテーマは「場所」です。 たとえばどんな場所がありますか?  そうですね、学校、お店、コンビニ…みんな場所ですね。 約束の場所、誰かがいる場所、何かを置いた場所。そんな「場所」にか かわる表現ができるようになりましょう。  皆さんは今、どこにいますか? そうですね、皆さんは教室にいます。私も教室にいます。 今日はそれを中国語で言えるようになりましょう。  到達目標とチェックシートに目を通して、第9課で学ぶことを確認して ください。  まずは、キーワードを聞いてください。 音に集中してくださいね。 聞き取れましたか?では、一緒に発音してみましょう。  はい、皆さんちゃんと発音できましたね。

<p>●巻末の語彙リストを見て書きましょう。</p> <p>簡体字の学習 ● 気をつけて書きましょう。</p> <p>文型の学習 ● 1 誰がどこにいますか。絵を見て線で結びましょう。</p>	<p>●巻末の語彙リストを見て書きましょう。(50p)</p> <p>正しく発音できているようであれば、テキストにピンインと意味を記入させる。 ★ 1語ずつ発音しながら記入させるとよい。</p> <p>板書して、ピンインと意味を確認する。 ★ 生徒にピンインを板書させ、チェックするのもよい。</p> <p>● 気をつけて書きましょう。(50p)</p> <p>正しい書き順で丁寧に書くようにするために、手本を板書する。正しく書けているか机間巡視し、必要に応じて支援する。 ★ 間違い易い漢字の書き方について注意を喚起する。 ★ 日中の漢字の違いに注意を向ける。 ★ “哪”の5画目と6画目が右に突き出ないように注意する。</p> <p>● 1 誰がどこにいますか。絵を見て線で結びましょう。(51p)</p> <p>絵を見て線を引かせる。 できた頃に指名し、誰がどこにいるのかを答えさせる。</p> <p>★ 答えは日本語でも中国語でも良いが、生徒が日本語で答えた場合にも、必ず中国語で繰り返し、生徒にも発音させる。 ★ 生徒が答えた場所について、そのつど「Aさんはよく職員室に行きますか」「Bさん、読書は好きですか」「Cさん、ハンバーガーは好きですか」など、ひとこと声をかけ、生徒とのコミュニケーションを心掛けると、授業内容の印象づけることができる。</p>	<p>では、今発音した単語のピンインと意味を記入しておきましょう。 巻末の語彙リストを参考にしてください。</p> <p>正しく書けているかを板書で確認しましょう。 記入に間違いがないかをしっかりチェックしてください。間違っている箇所は訂正しましょう。声調記号の位置もあっていますか？</p> <p>キーワードが書けたら、「気をつけて書きましょう」を書きましょう。</p> <p>“哪”の5画目と6画目が右に突き出ないように。 “公”はバランスが取りにくい簡体字ですが、よく見て書きましょう。「公園」の「公」に似ていますが、1画足りませんね。</p> <p>できましたか？</p> <p>では、51ページの上の絵を見てください。 張先生や李さんたち、どこにいますか？ 絵を見ながら線で結んでみましょう。</p> <p>できましたか？ Aさん、張先生はどこにいますか？ ..... そうですね。職員室ですね。中国語で発音してみましょう。 (以下同様に) Bさん、李さんはどこにいますか？ .....</p>
--	---	--

		<p>★ 中国では、父親が台所に立つことはごく普通のことであることを紹介してもよい。</p>	<p>そうですね。図書館ですね。中国語で発音してみましょう。</p> <p>Cさん、澤田くんはどこにいますか？ .....</p> <p>そうですね。マクドナルドですね。中国語ではどういいますか？</p> <p>Dさん、寺本さんはどこにいますか？ .....</p> <p>そうですね。コンビニですね。中国語ではどういいますか？</p> <p>Eさん、お父さんはどこにいますか？ .....</p> <p>そうですね。キッチンですね。中国語ではどういいますか？ .....</p>
<p>展 開 1 10 分</p>	<p>ひとこと表現の学習 ● 2言ってみましょう。</p>	<p>存在を表す言葉“在”を導き出す。</p> <p>★ すぐに答えが出ない場合は、キーワードの中から見つけるように指示する。</p> <p>答えが出たら、“在 zài”と板書する。</p> <p>“在”を加えて、“张老师 在 教员室”のように言い、リピートさせる。</p> <p>★ 生徒を指名して順番に言わせてもよい。“在”の用法を定着させる。</p> <p>● 2言ってみましょう。(51p)</p> <p>イラストを見て、それぞれの言葉がどのような場面で発せられるのかを考えさせる。</p> <p>★ なかなか正答が出ない場合はヒントを出しても良い。</p> <p>言葉の意味を確認し、さらに場面に応じた言葉が発せられるように練習する。</p>	<p>さて、「〇〇が～にいます」という文章にする場合には、今結び付けてくれた線のところ、つまり人名と場所の間にひとつ言葉をいれる必要があります。</p> <p>何という言葉ですか？</p> <p>そうですね。“在”ですね！ 線を引いたところに蛍光ペンで大きく“在”と書いてください。</p> <p>では、今度は“在”をいれて、一文を言ってみましょう。</p> <p>このように、“在”を使えば、誰かがいる場所、何かがある場所を表現することができます。</p> <p>では、今度は「言ってみましょう」を見てください。 イラストを見て、どんな場面に使う言葉か、ちょっと考えてみてください。</p> <p>“怎么啦？”と言っている生徒はどんなようすですか？</p>

		<p>★ 正しく発音できているかチェックし、必要があれば矯正する。</p>	<p>.....          “糟糕！”と口にするのはどんな時？          .....          “哪里哪里。”というのはどんな感じでしょう？          .....          “看见了！”これはちょっと難しいかも知れませんが、考えてみましょう。。          .....          “喂！”はもうわかりますね？          .....            では、こんな時、中国語でなんと言うでしょう？          スマートフォンを落としてしまいました！Aさん、なんと言いますか？          .....          中国語がお上手ですね、と褒められたら？Bさん、いかがですか？          .....          (以下同様に応用練習)</p>
<p>展 開 2 15 分</p>	<p>会話文1の学習          ● 1 どこにいるの？</p>	<p>● 1 どこにいるの？ (52 p)</p> <p>会話の場面を紹介する。イラストを手掛りにどんな会話をしているか、推測させる。</p> <p>CDを聞かせる。          ★ 大まかな内容を把握できているかに留意する。</p> <p>内容を確認する。          ★ 教師から発問をして生徒に答えさせてもよい。日本語でも中国語でも構わない。</p> <p>CD (教師) の後について発音練習と音読練習をする。</p>	<p>さあ、今日の会話を聴いてみましょう。52ページを開いてください。今回は遠藤さんと李さんの会話ですね。イラストを見ると、どんな様子ですか？ イラストの中には、李さんの姿はありませんね。</p> <p>では、二人がどんな会話をしているのか聴いてみましょう。          (CDを流す)</p> <p>どうですか？どんな話をしていたか、わかりましたか？</p> <p>二人は会って話していましたか？          なぜ電話で話していたのですか？          李さんはどうしたのですか？          澤田くんはどうしていましたか？</p> <p>では、本文を読んでみましょう。</p>

	<p>ひとこと表現の学習</p> <p>● 1言ってみましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★ 音読・発音練習がひととおり終わったら、内容を解説する。</li> <li>★ “喂” は日本語の「もしもし」にあたる呼びかけ。</li> <li>★ “你在哪儿呢？” 本課のポイントの表現。</li> <li>★ “方便店里” の“里” は「～の中」という意味。</li> <li>★ “哪个” は「どの」、 “旁边” は「となり」の意味。</li> </ul> <p>ペアで音読練習させる。それぞれの役を交互に音読練習させる。 机間巡視し、必要な生徒には支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ リズムよく読めるように留意する。</li> <li>★ できるだけ感情を込めて読めるように留意する。</li> </ul> <p>何組かに発表させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ できるだけ自主的に発表することを促す。指名してもよい。</li> <li>★ 生徒の発音、声調を確認し、一連の練習の成果をみる。</li> <li>★ どんどん褒める。</li> </ul> <p>● 1言ってみましょう。(52p)</p> <p>まず、選択肢の単語の発音練習をする。 数名の生徒を指名して( )に任意の語入れて発表させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ できるだけ自主的に発表することを促す。指名してもよい。</li> <li>★ 生徒に質問する際、電話での会話という設定にし、既習の語彙を使ってアドリブで会話を楽しむとよい。</li> </ul>	<p>では、ペアワークしましょう。それぞれの役を交代で練習しましょう。 後で発表してもらいますから、しっかり練習してください。</p> <p>では、発表してもらいましょう。 誰からでも結構です。誰か発表してくれませんか？ みなさん、よくできていました。</p> <p>下の「言ってみましょう」を見てください。 枠内の単語を発音してみましょう。意味はわかりますね。</p> <p>一人ずつ、質問に自由に答えてください。 “喂, ○○同学, 你在哪儿?” “.....” みなさん、○○さんはどこにいるか聞き取れましたか。</p>
<p>まとめ</p> <p>5分</p>	<p>挨拶</p>	<p>本文1をCDに合わせて音読する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 発音、声調、スピード、語調などを意識させる。</li> </ul> <p>次回の授業内容の予告をする。</p> <p>授業終了の挨拶をする。</p>	<p>では、今日習ったところをもう一度みんなで読みましょう。</p> <p>次回は第9課の続きをやります。 それでは、今日はここまで。</p> <p>“同学们,下次再见!” “老师,再见!”</p>

<板書例>

第9課	
1、テーマ	「場所」
2、目標	「私は教室にいます」が言えるようになる
3、キーワード	(1～8の各ピンイン・簡体字・意味を書く)
4、筆順	哪 (筆順を示す)                      么 (筆順を示す)
5、文型	～ (人) + <sup>zài</sup> 在 + … (場所) / 「～は… <u>に</u> います」

全2時間の第2時間目 (53-55p)

	項目	指導法と留意点	指 示
<p>導 入  10 分</p>	<p>挨拶・点呼  ウォーミングアップ&amp;復習 ● 2言ってみましょう  ● 1どこにいるの？</p>	<p>挨拶と点呼をする。  ● 2言ってみましょう (51p) CDを流して、リズム良く一緒に発音してみる。 全員でひととおり練習してから、一列ごとに発音させる。  ● 1どこにいるの？ (52p)  本文1のCDを聴く。 コーラスリーディングさせる。  ★ 時間があれば、複数の生徒を指名して「～は…にいます」という文型の復習をする。</p>	<p>“同学们好!” “老师好!” “现在要点名。”  では、まずはCDに合わせて発音しましょう。 列ごとに発音してみます。リズムよくどうぞ。  続いて、前回学習した内容のCDを聴いてみましょう。  内容を思い出しましたか? では、皆で読んでみましょう。  前回は、存在を表す動詞“在”を勉強しましたね。 Aさん、「私は教室にいます」を中国語で言ってみてください。 はい、大変良くできました。</p>
	<p>会話文2の学習 ● なくしちゃったみたい…!</p>	<p>● なくしちゃったみたい…! (53p) 会話の場面を紹介する。  ★ 「言ってみましょう」の選択肢にある単語を使って生徒に日本語で質問する。  CDを聞かせる。  ★ 大まかな内容を把握できたか。内容を確認する。 ★ 教師から発問をして生徒に答えさせてもよい。日本語でも中国語でも構わない。</p>	<p>今日は新しい本文に入ります。 まずは持ち物チェックです。忘れ物はありませんか? 「ボールペンは持っていますか?’ 「消しゴムは持っていますか?’ ..... 「あれ、ない!」と思った人、そんな時に中国語でどう言うのかを学習します。  前回配布したチェックシートを見てください。「～はどこ?’という表現ですね。場所を尋ねたり、答えたりできるようになりましょう。  それでは、CDを聴いてみましょう。 (CDを流す)  どうですか?どんな話をしていたか、わかりましたか? 短い会話なので、注意して聴いてください。</p>



	<p>学習内容の確認</p> <p>● 練習問題2</p> <p>● 練習問題3</p> <p>● 練習問題4</p>	<p>テキストに直接記入させる。</p> <p>CDを流す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 適宜机間巡視し、必要があれば支援する。</li> <li>★ 練習問題の解答は必ず板書する。</li> <li>★ あらかじめ“( )在 [ ]”と書いておき、生徒に( )と[ ]内に簡体字を書き入れさせてもよい。</li> <li>★ 漢字の間違いがいいか、注意を促す。</li> </ul> <p>引き続き、練習問題2～4をするよう指示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 机間巡視し、必要に応じて支援する。</li> </ul> <p>● 練習問題2 (54p)</p> <p>生徒を指名して中国語で質疑応答する。</p> <p>● 練習問題3 (54p)</p> <p>生徒二人を指名し、会話をさせる。</p> <p>● 練習問題4 (55p)</p>	<p>54ページを開いてください。</p> <p>CDを聴いて、誰がどこにいるのか、吹き出しに書き入れてください。</p> <p>では、答えあわせしましょう。</p> <p>“〇〇同学、泽田同学在哪儿?” (以下同様に)</p> <p>はい、みなさん正しく書けましたか? 続いて練習問題2から4までをやってください。イラストを見て( )内に単語や文章を書いてください。</p> <p>“〇〇同学、手机在哪儿?” そうですね。</p> <p>では、Cさん、Dさん、練習3の会話をしてください。Cさんが澤田くん、Dさんが李さん役をしてください。 はい、大変よくできました。解答を板書しますので、しっかり確認してください。</p> <p>Eさん、“泽田同学再哪儿?” Fさん、“张老师在哪儿?” Gさん、“寺本同学在哪儿?”</p> <p>はい、大変よくできました。</p>
<p>まとめ</p> <p>挨拶</p>		<p>授業終了の挨拶をする。</p>	<p>第9課では、「場所」をテーマに、どこにいる、どこにある、という表現を学びました。</p> <p>それでは、各自、チェックシートを記入して、提出してください。</p> <p>それでは今日の授業はこれで終わります。</p>

5分		問題集を提出してください。 “今天的课就到这儿。同学们,下次再见。”“老师,再见。”
----	--	---

<板書例>

第9課

- 1、 テーマ 「場所」
- 2、 目標 「～はどこですか」と尋ねられるようになる
- 3、 練習問題解答 (1～4すべての解答を板書する)

<宿題>

第10課のキーワードのピンインの記入、漢字練習を宿題としてもよい。  
その場合、ウォーミングアップの段階で作業ができているか確認を行う。